

明峰中学校の中学3年生の生徒へ認知症サポーター養成講座を実施しました。

3クラス総勢76名の生徒が参加し、養成講座では、キャラバン・メイトによる講義を受けた後、認知症の人と家族の会の方から実際の介護体験を聞き、イメージを膨らませ、認知症役や支援者役に扮して実演を行い、より良い対応方法について考えました。



知識がほとんどなかった自分でも、とても分かりやすい説明で、実演では楽しさもあって本当に分かりやすかったです。



認知症の人がどのような気持ちなのか、どう接するべきなのか良く分かったので、困っている人がいたら声をかけようと思います。認知症が誰にでも起こると初めて知ったのでとても驚きました。

これから地域で支えていくために、地域住民として、子供達にも認知症の方を気にかけてほしい、見守ってほしいと思います。